



月刊 労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(22)7207番

95.9.25 No. 4264

不当労働行為 一申32・33号交渉その1 により新設される 鴨川運輸区

九月二〇日、千葉支社において鴨川準備運輸区への不当なJR総連の九名の配転問題、さらには、千葉駅の三十四番、五一六番ホーム乗務員詰所を撤去するとの施策に対し、団体交渉がもたれた。

九月一八日付で鴨川準備運輸区へJR総連組合員九名の配転を強行!

組 九月一八日付の鴨川運輸区への九名の配転は、この間、要員操配について、団交を申し入れたなかで議論したとおり、一方で勝浦運輸区という廃止される区があり、新設される鴨川運輸区がある。

常識では、廃止される区から新設される区へと労働者の配転させるということが、当たり前のこと。しかし、今回

の配転は、この間団交で指摘したとおり、JR総連組合員を鴨川に持つていき、動労千葉を排除するというのが、事実として明らかになったということだ。

組 一八日付で発令を行った。準備運輸区設置で鴨川運輸区に要員数が決まったら要員操配の作業に入ると交渉でも答えてきた。新運輸区が設置される。新運輸区には幅広く人材を求めていく。新運輸区は、運転士と車掌が相互理解を深めていく職場だ。それに相応しい人を配置していく。

組 ダイ改は、団交で協議中のことである。それを「要員数を提示したから即、鴨川に送り込めばいい。」という会社の姿勢が問題である。

組 組合は、「鴨川運輸区三五名の運転士の要員操配の考え方を示せと要求している。」しかし、会社は一向に考え方

すら示していない。もうひとつの問題は、何故二カ月半も期間があるのに配転を行った。

組 会社は、いろいろな施策を行う上で準備作業を行う。そうした通常の準備だ。

組 二カ月半も前に要員を送り込んだ理由は何なのか。習志野・京葉から持つていくなら訓練しなければならぬ車種も決まっている。しかも、京葉運輸区の者は、線見区間は千倉(鴨川)二二・八(八)間だけである。一線区五往復すれば線見は終わりだ。線見は一週間もあれば終わってしまった。二カ月半も期間がかららないことは、素人でも解る。

組 一二月一日移行に支障をきたさないように要員操配は行う。一二月一日までに要員を揃えなければ移行は出来ない。

組 勝浦運輸区は、一二月三日まで業務がある。勝浦運輸区からの配転はどう考えているのか。

組 勝浦運輸区の人、訓練は不要なので一二月一日の配転でも移行できる。

組 九名は線見列車を仕立てるための要員?!

組 さっきからの議論でも、「何故二カ月半も前に配転が必要なのか。」ということに具

体的に答えていない。明らかにせよ。

組 先程からでているように、異動に伴う訓練が必要だ。勝浦から千葉転に配転された人の場合、二カ月は線見にかけている。

組 二カ月もかけていない。一カ月くらいだ。勝浦から千葉転に行けば覚える線区が多い。総武線、内房線、東金線、成田線、鹿島線を覚えなくてはならない。京葉運輸区から鴨川への配転者は、千倉(鴨川)間の線見のみだ。事情が違う。二カ月もかける必要は、全くない。

組 訓練は、線見だけではない。異車種の訓練や幕張電車区の入出区などを習熟させるなど必要だ。

組 冗談ではない。京葉運輸区は、幕張電車区の入出区は通常業務で行っている。京葉では未熟な者でも幕張の入出区をやらせているとでもいうのか?

組 京葉運輸区からの七名については、一人一人の訓練が終わったあと、指導的立場で千葉以東を走ったことのない習志野運輸区の二名など指導にあたってもらう。

組 勝手なことを言わないでくれ。二名に七名がよってたかつて指導するともいうのか。当局は、労務対策ばかり先行

(ウニフヘツツク)

(前ページより)

させ、その場その場のしのぎの理由をゴシ付けている。昨年のダイ改では、二五五系の訓練をめぐって「車両がないから」といって訓練を行わず、館山・勝浦の特急のすじをもつていった。

九名を原資にして何をやるうというのだ。

当 習志野と京葉からの人は、訓練の内容が違う。違う内容の部分の指導の役割をやってもらう。

組 指導にあたってもらうというのなら、運輸局に指導できるように届け出が必要だ。

当 見習いをつける場合は、運輸局に技能指導担当者として届け出ている。しかし、今回は転勤に伴う訓練として考えている。技能指導担当者としてはではない。

組 九名はいつ仕上がるのか。当 われわれが訓練計画を立てて、移行に支障がないように行う。

組 訓練計画を具体的に明らかにされたい。

当 現在の二名の指導員を使つての訓練は、千倉と鴨川間のみであり、後は京葉運輸区で早く仕上がった人に指導的な役割を行ってもらう。

組 線見のために、臨時列車を仕立てるのか？

当 いろいろなることを考えている。場合によっては、ダイヤ

の合間をぬって訓練車をしたたり、営業車を使用して行うことも考えている。

またも要員操配の考え方について回答を拒否！

組 東京から転勤があるという話があるが、鴨川運輸区への今後の要員操配は、どうなっているのか。

当 一二月にスムーズに移行出来るよう異動を行っていく。

回答文書でもいっているとおり、鴨川運輸区にふさわしい人材を幅広く求めていく考えであるが、時期とか、どこの職場からという具体的なことについては、この場での回答は差し控えたい。

七月七日のJRR
総連鴨川車掌支
区分会歓迎会に
車務課長は出席
した！

組 鴨川に送った九名は、この

間、職場で助役が転勤の打診を行っていた者が行っている。われわれが職場の噂として聞いた者が全部入っている。まさに不当と言わざるを得ない。

七月七日、JR総連・東労組鴨川車掌支区分会の集会で総連地本役員が「鴨川運輸区はJR東労組で運営する。」「国労等は鴨川に残れない。

脱退せよ」と脱退を強要している。分会集を終了後、国労脱退者の歓迎会が行われ、車務課長が出席している。

当 (吉原輸送課課長代理)

前段の話は、組合の機関紙で知った。

七月七日、車務課長は一時すぎまで運輸局の監査に立ち合った後、一七時すぎに歓迎会に向かった。

当日は、渡辺助役の転勤もあつて支区長に呼ばれて、車務課長は歓迎会に参加している。組合が云々という話ではない。現場から課長とか来てくれという話も多いので、私も現場の助役と何日何時に来て欲しいとの調整もやっている。現場から「昼間、組合の非番者集会有るから、来てくれ」という話は出ていない。車務課長も会場に到着したのは、一九時過ぎであり、集会には出られない。歓迎会も車掌支区の主催であると聞いている。

当 (椿人事課課長代理)

今の話は、直接車務課長から聞いた。車務課長は歓迎会に出席したが、組合問題の話があつたとは言っていない。

組 歓迎会といつても酒席である。前段の非番者集会の内容が出ない訳がない。

当 (吉原)

乗務員は勤務の都合があるから、非番者集会和歓迎会を

たまたま一緒の日になったのではないのか？

組 たまたま同じ日にやったなどということは言い訳だ。集会和歓迎会と同じ会場で行っている。歓迎会の出席者も全員JR総連である。

当 (椿)

車務課長は、一杯会には参加しているが、組合の話は出ていなかったと言っている。歓迎会だった。

(吉原)

現場から、酒席に限らず、サークルにも参加して欲しいという要請はたくさんある。わたしも八月に館山地区のソフボールがあり、参加した。

一〇月には、銚子において五

運転職場の交流ソフボールがある。

組 前段の集会は、どういう内容だったのか調査したのか。

当 把握していない。

組 こんなに問題となつていないことに対し、調査していないのか。

当 把握していない。

(次号へつづく)

第二二回動労千葉定期大会

日時 九五年一〇月一日(日)一三時より

一〇月二日(月)一二時まで

場所 千葉県いこの里「笠森保養センター」

勝浦運輸区廃止・鴨川運輸区新設攻撃粉碎！

「二二月ダイ改」阻止！「JR体制」打倒！

全組合員は総結集しよう！